

令和7年度 年間指導時数(授業時数特例校制度)

		1 学年			2 学年			3 学年			4 学年			5 学年			6 学年		
		標準	R7	増減	標準	R7	増減	標準	R7	増減	標準	R7	増減	標準	R7	増減	標準	R7	増減
各教科	国語	306	294	-12	315	303	-12	245	239	-6	245	239	-6	175	168	-7	175	169	-6
	社会							70	63	-7	90	81	-9	100	90	-10	105	95	-10
	算数	136	126	-10	175	170	-5	175	175	0	175	175	0	175	175	0	175	175	0
	理科							90	81	-9	105	95	-10	105	95	-10	105	95	-10
	生活	102	137	+35	105	140	+35												
	音楽	68	65	-3	70	65	-5	60	57	-3	60	57	-3	50	47	-3	50	47	-3
	図工	68	65	-3	70	66	-4	60	57	-3	60	60	0	50	47	-3	50	47	-3
	家庭													60	58	-2	55	52	-3
	体育	102	95	-7	105	95	-10	105	98	-7	105	98	-7	90	90	0	90	90	0
	総合的な学習の時間							70	105	+35	70	105	+35	70	105	+35	70	105	+35
外国語・外国語活動								35	35	0	35	35	0	70	70	0	70	70	0
道徳		34	34	0	35	35	0	35	35	0	35	35	0	35	35	0	35	35	0
学級活動		34	34	0	35	35	0	35	35	0	35	35	0	35	35	0	35	35	0
教科等小計		850	850	0	910	909	0	980	980	0	1015	1015	0	1015	1015	0	1015	1015	0

授業時数特例校制度を活用した ～令和7年度 教育課程について～

この制度を活用しメープル小学校が子どもたちに身につけさせたい資質能力は以下の3つです

①言語能力 ②情報活用能力 ③問題発見・解決能力



そのために・・・

各学年の「生活」「総合的な学習の時間」を各学年35時間増量した指導計画のもと授業を行います。
その35時間を生み出すために、各教科の指導内容、指導方法の再編を行いました。

※但し1年間の総授業時数に変化はありません。



具体的には・・・

総合及び生活の時間では、子どもたちが本来持っている「知りたい」「やってみたい」「なぜ？」といった
学ぶ力を最大限伸ばし深めるための探究学習を推進していきます。

上記3つの資質能力を育成することで、生涯を通して自ら学び続けるための基礎を作ります。



「探究」は協働的な学びの環境が不可欠です。保護者の皆様、地域の皆様にもご理解頂き、どうか
子どもたちの共同探究者としてご支援頂けると幸いです。